

= 子どもが“親”になった時、“自分の子ども”を通わせたい学校を目指して =



みのり

学校だより 第4号

令和元年7月26日(金)

東根市立小田島小学校

私から、夏休み中の二つの宿題

“笑顔”と“チャレンジ”を目指しがんばります！ 校長 富塚 義幸

本日(7月26日)、1学期最後の登校日となりました。終業式で子ども達に次の話をしました。また、児童代表が1学期のがんばりを発表しました。

1学期、皆さんは73日間(1年生は72日間)登校しました。晴れの日ばかりではありませんでした。雨の日や強い風の日もありました。天気ばかりでなく、気持ちが曇りの日もあったのではないのでしょうか。でも、通学班の仲間と登校した皆さんは、天気や気持ちに左右されることなく、大きな声で「おはようございます」のあいさつができました。素晴らしい!私は、皆さんからいつも元気をもらって過ごすことができました。

大きな事故やケガがなかったことは幸いです。活動中の安全を常に心掛けました。仲間や先生・お家の方・地域の方の声掛けや心遣いがあったことも忘れないでください。注意されることは、「うざいこと」「うるさいこと」ではありません。命にかかわることや行いが悪くなることに、歯止めをかけるための“思いやりのメッセージ”と考えましょう。

私から、夏休み中の宿題を二つ出します。夏休み中は、一人で考えて行動する時間が増えます。“思いやりのメッセージ”が不足するので、安全第一に自分で判断して行動します。

(1)「自分の命は自分で守る」＝笑顔で過ごす

危ないと感じたこと・ものには近寄らない、関わらない、触らないようにします。一人で考えて行動する時間が増えることは、マイナスばかりではありません。学校が休みになる分、自分で決めた活動に挑戦することができます。

(2)「自分で決めた活動をやり通す」＝チャレンジする

お手伝いや自由研究、絵や作品づくり、スポーツなど誰かに言われてするのではなく、自分で決めてやってみましょう。自分で決めた活動は気持ちが高く、やり遂げた時の満足感は何とも言えません。2学期始業式で、“笑顔”と“チャレンジ”の達成度を聞きます。

「1学期がんばったこと」 2年 小林かいさん

ぼくは、1学期に、こくごすこうをがんばろうと思いました。なぜかという、ちょっとにが手だからです。

さん数のべんきょうで、けいさんをしたり、もんだいのとしかたを考えたりするのは、とくいなので、こくごも、そんなふうになりたいと、がんばりました。

とくにがんばったのは、「スイミー」です。スイミーは、すごいと思いました。どうしてかという、みんなで大きな魚になって、まぐろをおい出すゆう気があるからです。もっともすごいのは、みんなできめたけつだん力だと思いました。大きな魚をつくったのは、スイミーの知えだけど、やるときめたのは赤い魚たちだからです。

ぼくは、読んで気もちを考えたりするのはちょっとにが手だったけど、もっとほかのお話にもちょうせんしたくなりました。

ほかには、ぼくは、字の大きさがばらばらになるので、バランスよく書くこともがんばって、すこしずつじょうずになってきました。かん字もがんばりました。

すこうも、べんきょうがたのしくなってきたのでよかったです。

これからも、にが手なきょうかをがんばって行って、ちがうきょうかにも力を入れていきたいと思います。



7月のアルバム ～じっくりと学習に取り組みました！～

7月の授業研究会では、教育事務所や他校の先生方から授業を観ていただきました。また、学習内容のまとめの時期となり、いつも以上に真剣な表情で授業に取り組む姿が印象的でした。7月15日（月）、5年奥山結愛さんが地区代表として山形県小学校陸上競技大会に出場しました。



『7/4 校内授業研究会（1年）』



『7/4 校内授業研究会（6年）』



『7/4 校内授業研究会（ひまわり）』

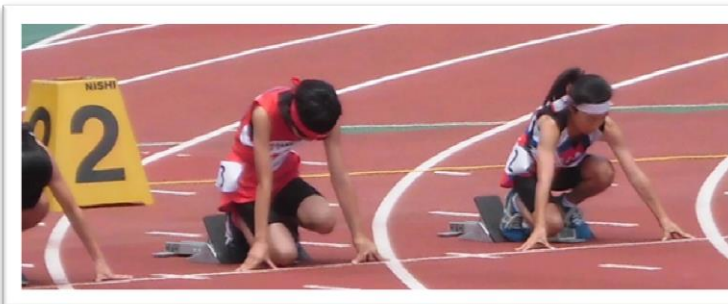
『7/16 着衣泳教室（5年）』



女子 5年生		5組1着+3		1115.00
100m				GR13.83
予選	3組			
2	258奥山 結愛	5	小田島小	
3	226松田 佳苗	5	寒西JAC	
4	166岩村 紅里	5	山形TFC	
5	299加藤 日湖	5	舟形AC	
6	50小野 めぐり	5	和田小	
7	372飯倉 咲希音	5	富士見スポ少	
DNS	124小山 結花	5	山形南小	
9	271大内 宇和	5	尾花沢小	

NDソフトスタジアム山形

『7/15 山形県小学校陸上競技大会』



『7/3 不審者対応避難訓練』



資料：私の学校経営 ～子どもに力をつける学校を目指して（体力）～

昨年度より、本校では姿勢改善や柔軟性向上のために、小田島版「World Greatest Stretch」（ワールド グレイテスト ストレッチ =愛称「ワッチ」 ※校長が勝手に呼んでいる愛称です）を考案し、運動時の準備体操等に取り入れています。股関節の可動域が大きくなるので、怪我の防止につながっていることを実感しています。また、姿勢が悪くなると脊柱や歯並びの異常につながることも指摘されています。その予防に「ワッチ」は有効です。学校だけでなく、家庭・地域でも取り組んでいただけたらうれしいです。

※呼吸を止めず、ゆっくり深呼吸しながら左右3セットずつ行うと効果的です。

（１）アイーンのポーズ 【10秒】



- ・ 左(右)足を床に垂直に立てる。
- ・ 右(左)手を床につく。
- ・ 左(右)手のひじを90°にして床に近づけるようにする。
- ・ 顔は前。
- ・ 背中まっすぐ。

（２）手のひらを太陽に 【10秒】



- ・ アイーンの腕を上まっすぐ引っ張り上げる。
- ・ 視線は指先。
- ・ 指先までピン。

（３）生まれたての小ジカ 【10秒】



- ・ 両手を床につく。
- ・ 腰を高く持ち上げる。
- ・ 重心を後ろへ（つま先を上げる）
- ・ 後ろ足のかかとを床につけるように。
- ・ 顔は下でよし。

（４）ヨガのポーズ 【10秒】



- ・ 左(右)足は床に垂直。
- ・ 上体を起こし、胸の前で手を合わせる。
- ・ お腹に力を入れ、ぐらぐらせず上体を保つ。